

ご来場される皆様へ「当展示会における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」について

展示会事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

2022 年 12 月 1 日

日頃より当展におきまして格段のお引き立てとご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、2023年2月1日（水）～3日（金）の3日間、東京ビッグサイト東1～5ホールおよび会議棟にて本展示会を開催いたします。現地へのご来場を予定されている方は来場事前登録を必ず行い、感染症対策を徹底のうえご来場くださいますようお願いいたします。なお、主催者としてしまして感染症対策ガイドラインを定めております。皆様方のご理解とご協力を何卒宜しくお願いいたします。本内容に関するお問い合わせは、ご来場予定の展示会事務局までご連絡ください。

本展示会は「完全事前来場登録制」です。

ご来場の際は並ばずご入場いただく完全事前登録制を導入し、混雑緩和や対面接触を低減に取り組みます。展示会公式サイトから、お早めに事前来場登録をお済ませくださいますようお願いいたします。

来場ガイドライン ～ご来場時の注意事項とご協力のお願い～

－入場時－

1. 体調不良が見られる方、 発熱が見られる方のご 入場をお断りします

体調がすぐれない方、感染者と濃厚接触をした可能性がある場合はご来場をお控えください。入館時の検温で37.5度以上の発熱がある方の入場をお断りします。

2. 入館者全員のマスク着用 を必須とします

すべての参加者のマスク常時着用を必須（不織布マスクを推奨）とします。入場時の検温の際にはマスク着用チェックを行います。未着用者には着用の依頼を実施し、未着用者の入館をお断りします。

3. 入場時には手指消毒を 行っていただきます

入場時に手指消毒を行っていただきます。入場口及び共用部には手指消毒液を設置します。手指消毒の励行にご協力ください。

－商談時－

1. マッチングシステム をご活用ください

開催前から相手先とビジネスの相談ができ、効率的な来場が可能です。展示会場のみならずオンライン商談ではご自宅・オフィスからでも参加いただけます。詳細は[こちら](#)

2. 訪問先は可能な限り、 日時、相手先を記録 してください

ご来場期間中の接触者や行動の履歴を残すことを目的に、訪問されたブース、出展者との商談など、ご自身の行動記録の記入を推奨します。

3. 商談時の3密回避、 ソーシャルディスタンス の確保にご協力ください

会場内ではマスクの着用と頻繁な手洗い、手指消毒を実施し、3密状態での長時間の商談は避けるようお願いします。商談時には大声で話すことは避け、ソーシャルディスタンスの確保に努めてください。

－会場内外－

1. 出展製品などにふれた 場合はこまめに手指消 毒をお願いします

出展製品など固形物に触れた場合はこまめに手指消毒を行ってください。

2. セミナー聴講時の ソーシャルディスタンス

セミナー会場は、登壇者、司会者の演台に飛沫防止パネルを設置し、登壇者と聴講最前列の距離は2m程度の飛沫到達距離を確保します。

3. 飲食時の注意

展示会前後での個別の食事会や懇親会でも、感染対策にはくれぐれもご留意ください。マスクを外す際は飲食時のみマスクをずらし、話す時はマスクを着用ください。

主催者が講じる感染症対策について

本展示会では安心・安全にご来場いただけるよう、下記の感染症対策を実施いたします。

入場時の体調確認	以下 1 つでも該当する方は展示会場内への入場をお断りいたします。 a) 入館時の検温で 37.5 度以上の発熱がある方 b) 咳・咽頭痛・息苦しさ等の症状がある方 c) 味覚・嗅覚異常、強い疲労倦怠感など体調不良が認められる方 d) 保健所から健康観察の必要があると判断された方 e) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある方 f) 日本政府から入国後の待機期間、観察期間を定められている方、当該在住者との濃厚接触がある方
入場時の検温	展示会場、会議棟の入館時には入館者全員への検温（非接触電子温度計またはサーモグラフィを予定）を実施します。展示会場の入場口では、サーモグラフィ機能搭載のセルフ式体温器で体温検知を行い、正常な体表温度の場合ラベルシールを発行します。ラベルシールを衣服の上に貼ることで検温実施の有無を見える化します。当該シールがあれば、一日 1 回の検温で十分となります。一日ごとの検温にご協力をお願いいたします。また、会議棟は非接触式体温計を用い検温を実施いたします。 検温済シールイメージ 
手指消毒	入場口に手指消毒液を設置し、入場時の手指消毒の励行を徹底します。
マスク着用の義務付け	すべての参加者のマスク常時着用を必須（不織布マスクを推奨）とします。入場時の検温の際にはマスク着用チェックを行います。未着用者には着用の依頼を実施し、未着用者の入館をお断りします。
飛沫防止、衛生対策	主催者が設置する受付、インフォメーション、登壇台等には、飛沫・接触感染防止のためのアクリル板などを設置します。また、感染症対策に必要なマスク、消毒液、除菌シート、フェイスシールド、ビニール手袋、ごみ箱、検温器等の備品は、手指消毒や飛沫感染防止等に対応できるよう各所に配置し事務局にも備蓄します。また、展示ホール内のセミナー会場、ラウンジなど多くの方がご利用される場所や、トイレなど共用施設の巡回清掃、消毒を実施します。
施設内の換気	開催期間中は施設の開けられる扉や搬入口を可能な限り適宜開放すると共に、会場の換気システムを併用し、換気の徹底に努めます。
混雑緩和対策	会場内に設置するセミナー会場、待機列、ラウンジは会場方針を確認の上、適切な会場設計を行います。
来場登録について	来場登録はオンラインによる完全事前来場登録制とします。予定来場者数、予定来場日時の事前把握を徹底し、並ばずご入場いただく方法を導入することで、会場受付での混雑緩和、対面接触の削減に取り組みます。出展者におかれましては社員の方が来場者として参加する場合も必ず来場事前登録と入場バッジの発行を済ませてからご来場ください。

安全手段の強化	公式ホームページ、メールマガジン等で感染予防策を告知します。また、開催期間中は感染症対策の徹底を促す看板を設置し、参加者への注意喚起を呼びかけます。
指定救護室の設置	体調不良者、感染疑い者が発生した場合、対応マニュアルに従い会場と連携し指定救護室に搬送します。質問表にて健康状態を確認し疑い例に該当する場合は保健センター、医療機関の指示を仰ぎ行動します。また、会場の安全性を確保するために、必要と判断した場合には消毒および清掃を実施します。
主催者、運営スタッフの健康状態の把握	主催者および運営スタッフはマスク着用のうえ参加者の応対をします。すべての運営スタッフの毎朝の検温、健康状態の把握に努めます。
セミナー会場	展示会場内、会議棟で開催するセミナー会場のレイアウトは、聴講者間の距離について会場の密閉度を考慮し、会場方針を確認の上設置します。登壇者、司会者の演台には飛沫防止シールドを設置し、登壇者と聴講最前列の距離は2m程度の飛沫到達距離を空けます。会議室でのセミナー実施はドアの開放を適宜行い、換気を実施します。また、登壇者が使用するマイクや共用するパソコン、ポインターなどの備品は講演毎に消毒を行います。
行動記録シートの活用	新型コロナウイルス感染症対策としての行動記録シートの活用を推奨します。 ※展示会終了後、1週間の保管をお願いします。 ●行動記録シート https://www.nanotechexpo.jp/pdf/covidactionrecord.pdf
新型コロナウイルス接触確認アプリ利用の推奨	東京版新型コロナ見守りサービスのご利用について 本サービスは、都立施設で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した場合に、施設の訪問履歴に基づき利用者に迅速に感染情報を通知する仕組みです。利用にあたっての登録は、アプリのダウンロードが不要な「都立施設入館システム」とLINE「新型コロナ対策パーソナルサポート」から選択し、施設入口に掲示してあるQRコードをスマートフォン等のカメラで読み取ることによって手軽に行うことができます。通知については、登録時に選択いただいたサービスで受け取ることができます ●東京版新型コロナ見守りサービス https://www.digitalservice.metro.tokyo.lg.jp/ict/mimamori.html 登録方法：東京ビッグサイト館内の看板に掲示されているQRコードを読み取っていただき登録ください。

【参照元】

・ [展示会業界における COVID-19 感染拡大予防ガイドライン](#)

(2022 年 7 月 5 日改訂、一般社団法人日本展示会協会)

https://cdn.clipkit.co/tenants/897/resources/assets/000/000/775/original/220705_guideline6.pdf?1657863141

・ [展示会等における新型コロナウイルス感染防止のための対応指針](#)

(2022 年 11 月 1 日、東京ビッグサイト)

https://www.bigsight.jp/download/pdf/eventguide_meeting.pdf

※本内容に関するお問い合わせは、ご来場予定の展示会事務局までご連絡ください。